

JR東海労ニュース

No.2584

2021年3月26日

JR東海労働組合



2021JR総連春闘勝利！ シリーズ⑱

役員報酬をもっと減額せよ！リニアはやめろ！ ベア・定昇6,000円、夏季手当3.5ヶ月を改めて要求！ 第7回（再申し入れ）団交開催！

本部は3月25日、「2021年度賃金引き上げ、夏季手当等の再申し入れ」（『申第27号』）に基づく第7回団体交渉を開催し、ベアゼロ、夏季手当2.2ヶ月の会社回答を撤回し、①基本給一律6,000円の引き上げ、②基準昇給額一律1,500円および逡減撤廃、③夏季手当3.5ヶ月分および専任社員はプラス5万円の支給を強く要求しました。

本部は、「役員報酬はたかが1割の自主返納に対し、社員は年末手当に加え更に夏季手当も2.2ヶ月とは納得いかない。役員は痛みを負っていないし、このことは満額を回答できる体力がある証左だ。社員だけが痛みを負っているのは理不尽だ。会社が主張してきた安定的支給ベースを無いことにするとはおかしいことだ。経営が厳しいなら、即刻リニア建設をやめろ。社員が稼いだ利益剰余金は社員に還元するのは当然だ。苦労した者が報われる制度ではなく、努力しても報われていない制度だ」などと主張しました。

しかし会社は、この間の回答を全く変える気はなく、私たちの切実な要求を無視し、全て対立で終了しました。

本部は、会社の見解に対し不満を表明し、持ち帰り検討としました。